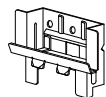


30分耐火構造

鉄骨下地



通気金具
施工

横張り

モエンエクセラード 16~21mm厚品

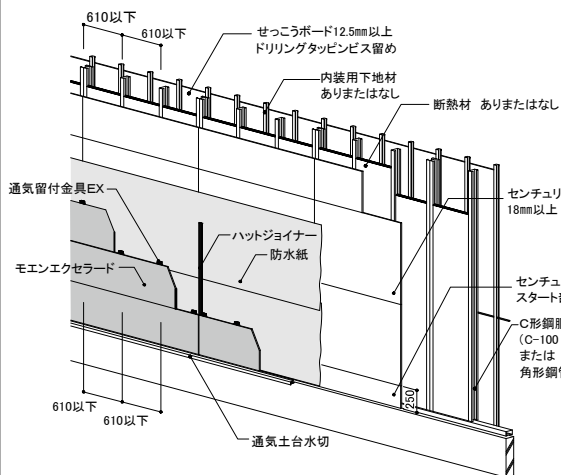
1.5尺×10尺、1.5尺×6尺

基本構成図

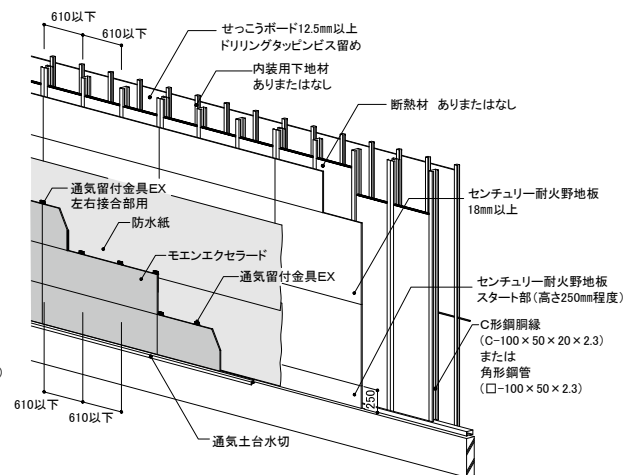
断熱材なし: FP030NE-0192-2(1)

断熱材あり: FP030NE-0192-2(2)

■下地組図(屋外側)

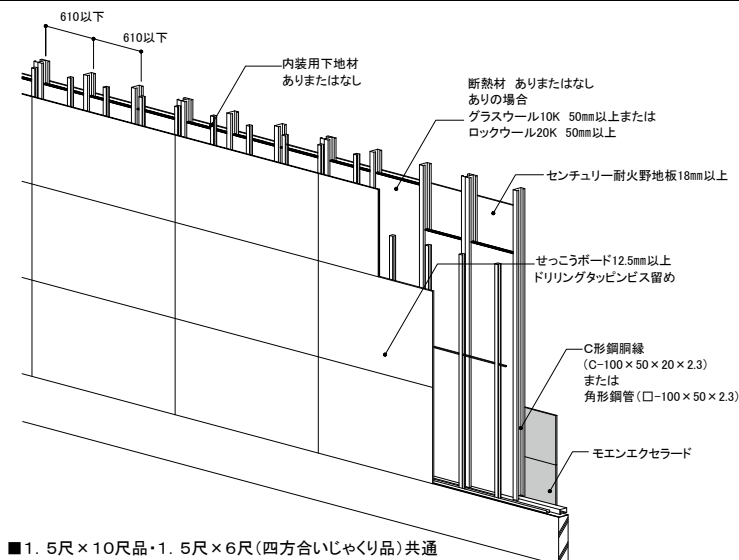


■1.5尺×10尺品



■1.5尺×6尺品(四方合いじゃくり品)

■下地組図(屋内側)



■1.5尺×10尺品・1.5尺×6尺(四方合いじゃくり品)共通

下地施工基準

■躯体・サッシ

- 躯体(鉄骨造)に縦胴縁を@610mm以下とし、外壁面よりも外側に出るサッシを使用してください。

■防水工事

- 通気土台水切を水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- 外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- 防水紙はモエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢ・モエン透湿防水シートⅣまたはモエン遮熱シートⅠ・モエン遮熱シートⅡを使用してください。
- 開口部まわり、換気口まわり、配管まわり、必要箇所の水切り取り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■胴縁下地組み

- 胴縁はC形鋼(C-100×50×20×2.3以上)または角形鋼管(□-100×50×2.3以上)を使用してください。センチュリー耐火野地板およびモエンエクセラード(10尺品)の左右接合部等はC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管(□-100×100×2.3以上)としてください。モエンエクセラード(6尺品)の左右接合部はC形鋼または角形鋼管(□-50×100×2.3以上)でも可能です。

■内装材工事

- せっこうボードの留め付け材(ビス)の仕様については、「屋内側被覆の施工」(P172)をご参照ください。

■屋外側被覆材

- モエンエクセラードの横目地とずらすよう、センチュリー耐火野地板の張り始めは高さ250mm程度としてください。

■外壁工事

- 横張り通気金具工法用スターターは専用ビスで縦胴縁(@610mm以下)に留め付けてください。
- 通気留付金具EX、通気留付金具EX左右接合部用は専用ビスで留め付けてください。
- 現場切断小口で、切断小口が見える部分には必ずモエンシーラーを十分塗布し、乾燥後専用補修液または再度モエンシーラーを塗布してください。
- シーリング目地には、純正品のハットジョイナー、片ハットジョイナーを使用し、専用プライマーを十分塗布後、ニチハシーリングを充填してください。

■補修工事

- 補修液は、補修が必要なビス頭のみ最小限の範囲で塗布してください。
- 色柄や欠損の補修にシーリングを使用しないでください。